

報道機関各位

岩手県立大学ソフトウェア情報学部 高大連携協定校運営会議の開催について

岩手県立大学ソフトウェア情報学部では、高大連携事業を通じた生徒・学生の進路意識や学習意欲の高揚を図るとともに、双方の教育・研究の活性化を目指して、情報科や商業科を持ち、先進的な情報教育を実践している県内外の高校との高大連携事業に平成 28 年度から取り組んでいます(※)。

※ 平成 30 年度までに、「岩手県立盛岡商業高等学校、山形県立酒田光陵高等学校、京都府立京都すばる高等学校」の 3 校と高大連携協定を締結。

この度、本学部の高大連携に関して、今年度の事業報告と振り返り、来年度に向けた事業の検討を行うことを目的とした初めての高大連携協定校運営会議を、全協定校が本学部に参集して開催いたします。

「協定校卒業生（本学部生）による高校の授業支援」や「セキュリティ教育における本学部教員との連携」、「遠隔会議を活用した高校生の課題研究指導」など特徴的な取組について報告・紹介する予定です。

情報通信技術の急激な発展によって社会が大きく変わろうとしています。これからの社会を牽引する情報通信技術者の育成に尽力している本学部と協定校の取組について、取材・報道等をよろしくお願ひします。

記

高大連携協定校運営会議 開催概要

- 主催：岩手県立大学 ソフトウェア情報学部
- 日時：平成 30 年 12 月 27 日(木) 13:00 - 18:00
- 場所：岩手県立大学滝沢キャンパス ソフトウェア情報学部 A 棟 204 講義室、ホテル東日本盛岡

当日の流れ

- 13:00 - 13:45 開会の挨拶、本学部から今年度の高大連携事業の報告 【於：本学（15:20 まで）】
- 13:45 - 14:30 各協定校から今年度の高大連携事業の振り返り
- 14:40 - 15:20 学内見学
- 17:00 - 18:00 来年度の高大連携事業の検討 【於：ホテル東日本盛岡】

※ 取材につきましては 13:00 - 15:20 の時間帯にてお願いいたします。

岩手県立大学ソフトウェア情報学部の高大連携事業の特徴的な事例

多くの大学が行う高大連携事業は、出前講義や体験教室など、課外の一時的な接点での連携が中心ですが、本学部では、高等学校への授業の継続的な支援を中心にしています。特に、以下の事例が特徴的です。

- 事例 1：協定校の卒業生が高校へ出向き、ティーチングアシスタントとして参加し、現役高校生との交流を図っています。（盛岡商業高等学校）
- 事例 2：協定校が全国の高校に先駆けて取り組んでいる情報セキュリティ人材カリキュラムの構築に際して、本学部教員が授業の構成・内容および教材開発面で協力しています。（京都すばる高等学校）

<本件の問い合わせ先> 岩手県立大学ソフトウェア情報学部 准教授 後藤裕介
電話 019-694-2698 / 090-5995-1455 Email: y-goto@iwate-pu.ac.jp